

平成28年度前期選抜 学校独自検査
出題のねらい

宮城県仙台第二高等学校

(作文検査)

【小論文Ⅰ】

中学校段階で身につけていると思われる「社会」の基礎学力、正確な知識、文章による表現力をみた。

第一問（主に地理分野）

アジア地域の産業を題材として、農業生産の特徴と鉱工業生産の発展、および貿易品目の変化について多様な観点から出題した。基本的な知識を問う問題に加え、地理的思考力・判断力及び各種資料を読み取る力を問うことで、地理的技能の習熟についてもみた。

第二問（主に公民分野）

国政選挙における投票率の現状と選挙の課題について取り上げた。国政選挙に関する基本的な知識を問う問題に加え、資料を読み取り、選挙の意義と問題点を考える思考力、それを文章としてまとめる表現力をみた。

第三問（主に歴史分野）

明治時代における近代国家の形成について取り上げた。政治制度の近代化、および近代化の過程で生じたできごとについて、基本的な知識の定着と理解の度合いをみるとともに、資料を読み取り、当時の状況について考える思考力や判断力、文章としてまとめる表現力などをみた。

【小論文Ⅱ】

第一問

力に関して大きさや向き、フックの法則など力の基本的な性質を総合的に問うた。力の実験のデータを活用し、物体にはたらく力を総合的かつ科学的に考察し、論述する力をみた。

第二問

植物の出す香り成分（化学物質）により昆虫の行動が変化するという実験結果を示し、その事実に沿って現実の生態系で起こっている変化について考えさせ論述させた。科学的根拠に基づき客観的な予測ができるかどうか、論理的な思考力を問うた。